

～ 美しい知恵 人へ、地球へ。～

コーセーホールディングス、新たにサステナビリティ目標を追加し、
人と地球に寄り添う取り組みを強化

株式会社コーセーホールディングス(本社:東京都中央区、代表取締役社長:澁澤 宏一)は、このたび、当社グループの中長期ビジョン「Vision for Lifelong Beauty Partner—Milestone2030」における「サステナビリティ戦略」へ、新たに5つの中長期目標を追加し、コーポレートメッセージ「美しい知恵 人へ、地球へ。」を体現する取り組みを強化します。

また同時に、今回新たに追加した目標を一部含む、各種重要テーマのサステナビリティ推進活動について、2025年度の進捗状況^{※1}を公表しました。

※1 https://koseholdings.co.jp/ja/sustainability/plan/pdf/KOSE_Sustainability_Strategy_progress2025.pdf

中長期目標の新規追加ポイント

今回の「サステナビリティ戦略」中長期目標における新規追加ポイントは以下の通りです。

【人に寄り添う】 体験を基本とする社会貢献活動を新たに追加

当社グループは、美を通じて人々に夢と希望を届けることを使命に、体験をベースとした社会貢献活動を新たな指標として掲げ始動します。本取り組みでは、社会貢献活動を通して心を動かす“体験”を届けることで、一人ひとりの日々に彩りを添え、誰もが自分らしく輝ける社会の実現につなげていきます。



【地球に寄り添う】 「水」を軸にした環境戦略へアップデート

当社グループは、2026年7月の南アルプス工場稼働を契機に、水を軸とした環境戦略へと改定し、新たな目標を設定しました。これにより、水資源の持続可能な利用と保全を推進するとともに、事業活動による環境負荷低減と自然環境との調和を目指し、健やかな地球の未来に向けた取り組みを加速します。

「サステナビリティ戦略^{※2}」中長期目標新規追加一覧（新規5目標を加え合計23目標へ）

	重要課題	コミットメント	指標	2030年目標
人に寄り添う	心まで健やかな毎日を支える	社会の人々が、美を通じてウェルビーイングを実感できる活動に取り組みます	体験を基本とする社会貢献活動	5万人以上 ^{※3}
地球に寄り添う	環境意識の向上	お客さまに、商品サービスと情報発信を通じて、環境課題への気づきの機会を提供します	水保全に関連する啓発	200万人以上 ^{※3}
	環境問題解決への貢献	地球上の様々な地域の環境課題の解決や保全に取り組みます	水辺の環境貢献活動	1万人以上 ^{※3}
			原料栽培地での生態系保全と回復につながる取り組み	30件以上 ^{※3}
			水源涵養の取り組み	10件以上 ^{※3}
環境負荷低減の推進	廃棄物削減と資源循環の推進	埋め立てされない廃棄物	2027年開示予定	

※2 サステナビリティ戦略 : https://koseholdings.co.jp/ja/sustainability/plan/pdf/KOSE_Sustainability_Strategy2026.pdf

※3 2025年からの累計値

“人に寄り添う”：サステナビリティ推進活動の取り組み状況

当社グループは、年齢や性別、価値観などの違いを超えて、一人ひとりに寄り添い、美を通じて誰もが自分らしく輝ける社会を目指しています。2025年度は多様な価値観やライフスタイルに応える商品・サービスの提供と、コミュニケーションの活性化に取り組みました。

【ウェルビーイングを目指した取り組み】

「ウェルビーイング」を目指す取り組みとして、病気や事故の後遺症による障がいのある方を対象に、メイクの楽しさやすばらしさを知ってもらうためのメイクセミナーを開催し、社会活動への参加のきっかけを提供しています。

参加者の意見を参考に、誰もが使いやすいユニバーサルデザインを採用した商品^{※4}を発売しました。今後も、人々のウェルビーイングに着目し、「美しく健康的で幸せな生活のサポート」に資する活動を通じて、社会へ貢献していきます。



※4 ユニバーサルデザインを採用した『インフィニティ』「ザ リベア」リリース：<https://koseholdings.co.jp/ja/kose/news/9396/>

■コーセーホールディングス企業サイト「地域社会とともに」：<https://koseholdings.co.jp/ja/sustainability/community/>

“地球に寄り添う”：サステナビリティ推進活動の取り組み状況

当社グループでは、持続可能な社会の実現に向け、水資源の保全や健全な循環への取り組みを加速するとともに、気候変動や資源循環対策、生物多様性の維持・回復につながる取り組みにも注力しています。

【水源涵養の取り組み】

当社では、シーズン中に売り切れなかった商品をお求めやすい価格で提供する「KOSÉ Green Bazaar」における収益の一部を、企業版ふるさと納税を通して、山梨県南アルプス市の環境保全活動に寄附しています。本取り組みにより、同市が推進する伊奈ヶ湖の「いろはかえでの植樹」や間伐などの森林整備を実施しています。



山梨県南アルプス市・伊奈ヶ湖周辺への植樹と間伐の様子

■「KOSÉ Green Bazaar」リリース：<https://koseholdings.co.jp/ja/media/2022/06/2022062901.pdf>



「BIOLISS PEACEFUL GREEN プロジェクト」社員による植樹活動

また、グループ会社のコーセーコスメポートでは、ヘアケアブランド「サロンスタイル ビオリス」において、2021年より環境保全活動「BIOLISS PEACEFUL GREEN プロジェクト」を開始。2022年は、山梨県笛吹市に「ブナ、ミズナラ、ヤマザクラ、キハダ」など広葉樹の苗木400本を植樹。以降も植樹を必要とする地域での活動を行い、2025年には累計1,600本を植樹、植樹総面積は3,372㎡に達しました。

今後も、水を蓄えられる健全な森林を育むための植樹活動を継続し、水保全・森林再生・地域振興につなげていきます。

■「BIOLISS PEACEFUL GREENプロジェクト」リリース：<https://www.kosecosmeport.co.jp/corporate/source/250528PEACEFULGREEN.pdf>

参考資料

当社グループの「サステナビリティ戦略」について

当社グループでは、グローバル社会の一員としての責任を果たしながら、世界で存在感のある、信頼される企業となることを目指し、2020年に「コーセー サステナビリティプラン」を策定し、取り組みを推進してきました。2024年から、新中長期ビジョン「Vision for Lifelong Beauty Partner—Milestone2030」における機能戦略の一つである「サステナビリティ戦略」として、人と地球にかかわる6つの重要課題を設定して、その解決に向け取り組んでいます。この6つの重要課題は、社会の一員として課題解決に向けた積極的なテーマから、独自性をもった当社グループならではのテーマまで、社会に対して広く貢献する取り組みテーマで構成されています。



当社グループの
重点課題(マテリアリティ)一覧

中長期ビジョンとサステナビリティ戦略の関わり

サステナビリティ戦略は、人事戦略・モノづくり戦略・財務戦略などの価値創出や事業基盤にかかわる戦略と掛け合わせることで、社会・環境領域の重要課題(マテリアリティ)の解決のための取り組み強化を担います。人と地球に寄り添い、社会と企業の持続的成長の両立を図ることで、社会の在り方や地球環境まで包含し、真の「Your Lifelong Beauty Partner」となることを目指します。



中長期ビジョンとサステナビリティ戦略の関わり

- コーセーホールディングス企業サイト「サステナビリティ」 : <https://koseholdings.co.jp/ja/sustainability/>
- コーセーホールディングス企業サイト「サステナビリティ戦略」 : <https://koseholdings.co.jp/ja/sustainability/plan/>

このニュースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社コーセー コーポレートコミュニケーション室 TEL 03-3273-1514 (直通)